



# 新発田版

## 物価高騰対応経済対策 第2弾

（補正の規模 8 億 6,530 万円）

- ① 物価高騰に直面する生活者、事業者、低所得世帯の支援
- ② 地域経済の成長、生産性向上を促す支援
- ③ 安心した子育てや、福祉施設の安定運営に資する支援

## 対策①

### 水道料金(基本料金)の 4 か月減免

1 億 9,068 万円



\*全ての市民及び事業者(官公署を除く)を対象。

水道メーター口径 13 mm の一般的な家庭の場合、4 か月間で 3,916 円の減免。

### 低所得世帯(住民税非課税世帯)

灯油購入費等助成金 1 億 5,880 万円

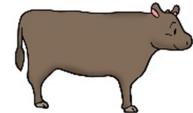
\*1 世帯あたり 2 万円の給付金を支給 ⇒ 1 世帯あたり 2 万円 × 7,400 世帯(見込)

(生活保護世帯及び児童扶養手当支給対象世帯(1,078 世帯)

に対しては、令和 7 年 12 月の経済対策第 1 弾にて給付済み)



## 対策②



## 農業経営等のかかり増し経費支援

**1億9,500万円**

\*水稻、施設園芸、畑作物・園芸、畜産農家、水産関係者、鳥獣害対策関係者等への支援

⇒物価高騰対策支援事業補助金(1億9,460万円)

## 宿泊事業者(観光宿泊者)への支援

**1億5,278万円**

\*今得宿泊キャンペーン⇒1泊2食5,000円、素泊まり・1泊朝食2,000円の割引(9,443万円)

市街地回遊促進事業⇒宿泊キャンペーン利用者へお土産のプレゼント(3,600万円)

インバウンド宿泊補助⇒日～木1泊3,000円、金・土・祝・祝前日1泊2,000円(400万円)



## 消費者、生産者、小売・飲食業への支援

**5,439万円**

\*今得飲食キャンペーンの実施⇒お食事4,000円以上で1,000円、8,000円以上で2,000円を補助(2,900万円)

新発田産食材消費拡大応援金(650万円)、先端設備等導入補助金(1,000万円)、

加工用米購入補助金(800万円)



# 重点支援地方交付金を活用した生産者・事業者・消費者に対する「物価高騰支援策」について

対策②詳細資料

総額：402,169千円

事業項目	対象	概要	規模	時期	予算額	効果
生産者、農業従事者向け：水稻や施設園芸の作付面積に対する支援のほか、農林水産業全般に係る経費を幅広く支援						
水稻農家支援	1,498戸	令和8年産 加工・輸出用米作付け面積に対し @10,000円/10a×1,450ha その他転作作物作付け面積に対し @5,000円/10a×722ha	上限額1,000千円 加工・輸出用米 生産強化 10aあたり10,000円を支援	令和8年10月～12月	156,100千円	
施設園芸農家支援	69戸	令和7年産 加温設備を有する施設での施設園芸作付け面積に対し @25,000円/10a×11.2ha	上限額200千円	令和8年4月～10月	2,800千円	
畑作物・園芸農家支援	74戸	令和7年産 地目、田以外での畑作物園芸に対し @5,000円/10a×70ha ※加温施設及び10a未満を除く	上限額1,000千円	令和8年4月～10月	3,500千円	
畜産農家支援	42戸	令和7年飼養頭羽数 年間飼養頭羽数に対し、1頭 羽数当たり、 乳用牛:@25,000円×1,060頭 肉用牛:@11,000円×1,585頭 養豚:@3,000円×13,467頭(2回転) 採卵鶏:@70円×868,677羽 ブロイラー:@35円×111,500羽(3回転)	上限額800千円 (乳用牛1,000千円) 上限額増額 500千円→800千円 (乳用牛700千円→1,000千円)	令和8年2月～3月	29,800千円	生産体制の強化 ↓ 持続可能な農林水産業の実現
水産支援	漁業者38人 漁船40隻 養鯉業者6人	漁業者の利用漁船1隻当たり、 @20,000円/隻×40隻=800千円 養鯉業者の飼養量に対し、@2,000円/100kg×5,000kg=100千円	—	令和8年2月～3月	900千円	
鳥獣被害対策関係者支援	鳥獣被害対策実施隊126人 新規獣銃所持許可取得者	鈍弾補助 年間使用に対し 散弾@60円/発×520発=31,200円 ライフル@387円/発×380発=224,460円 獣銃購入補助 @150,000円×8名(見込)=1,200,000円	補助率1/2、上限額150千円 (獣銃購入補助)	令和8年2月～4月	1,500千円	※他、推進費400千円含む

## 観光事業者向け：宿泊事業者への支援を通じた誘客促進による消費喚起及び市街地回遊を活かした相乗効果創出

今・得宿泊キャンペーン	月岡温泉・市内旅館ホテル及び関連事業者	・宿泊割引キャンペーの実施 日～木の宿泊料金を値引き 5,000円/泊(1泊2食) 2,000円/泊(1泊朝食、素泊まり) ※1割を事業者が負担 ・宿泊CP利用者にお土産引換券付与(観光協会で引換) ・市街地回遊共通券購入者へ特典引換券を付与(藏春閣で引換) ※引換場所を観光協会と藏春閣とすることで市街地回遊を促進する	最大7,000円！今だからこそお得！	・月岡温泉旅館…18,740泊 ・市内旅館ホテル…3,060泊	【第1弾】 令和8年4月1日～5月31日 【第2弾】 令和8年8月24日～10月29日(予定) ※GW、SW除く	148,778千円	サプライチェーンの活性化 経済効果5億円以上
インバウンド宿泊補助	月岡温泉及び市内旅館ホテル	インバウンド観光客を対象とした宿泊補助による誘客促進 日～木…3,000円/泊 金、土、祝、祝前日…2,000円/泊	・日～木…1,000泊 ・金、土、祝、祝前日…500泊	令和8年4月1日～令和9年3月31日	4,000千円	サプライチェーンの活性化 経済効果7千万円以上	

## 飲食店、中小企業者向け：幅広いサプライチェーンを支援及び投資や賃上げを目的とした支援

加工用米購入補助金	市内中小企業者等	高騰している加工用米の購入費用を一部補助	・補助率1/2 ・補助上限額2,000千円	令和8年2月1日～8月31日	8,066千円	食品製造への影響緩和
新発田産食材消費拡大応援金	市内法人又は個人事業主	以下の新発田産食材7種類の購入費用を一部補助 【新発田牛、北越後バイオニアポーク、越後もちぶた(和豚もちぶた)、新発田産米、越後姫、アスパラガス、いちじく】 上限額3万円→5万円	・補助率1/2 ・補助上限額50千円	令和8年2月1日～12月25日 ※対象食材の購入は11月30日まで	6,500千円	地場産農畜産物の消費拡大及び販路拡大による経営安定化
先端設備等導入補助金	市内中小企業者等	賃上げ方針を表明の上、「先端設備等導入計画」を策定した市内中小企業者等に対し、固定資産税相当額の一部を補助 実質固定資産税0円	・補助率1/4 ・補助上限額1,000千円	令和8年2月1日～令和9年1月31日	10,066千円	業務効率化及び生産性向上
今・得キャンペーン飲食プラン	飲食業関連事業者	飲食業における店内飲食代を一部補助 ○割引対象者 ・新発田市、胎内市、聖籠町在住者 ・新発田市への在勤、在学者 ※飲食プランで提供する飲食物に、新発田産食材を使用することが参加店舗の条件	・4,000円以上のコースで1,000円補助 ・8,000円以上のコースで2,000円補助	令和9年2月1日～2月28日	29,759千円	サプライチェーンへの支援による市内経済の好循環創出 経済効果1.2億円以上

## 対策③

# 小・中学校の給食食材高騰対策 3,095 万円

\*物価高騰の中でも、「子育てするならやっぱり新発田」の旗印のもと、子育て世帯の経済的負担を軽減

⇒支援額 R8.1月～3月 1食あたり小学生12円、中学生16円

※R7.4月から実施している支援額と合算すると、1食あたり小学生 30円、中学生 37円

令和8年度(4月～3月) 1食あたり小学生 20円、中学生 24円



# 公立保育園・幼稚園、私立保育園・認定こども園等の給食食材高騰対策 1,895 万円

⇒支援額 R8.4月から1年間 保育園 3歳未満児 1月あたり570円、3歳以上児 1月あたり500円を支援

# 介護施設、障がい福祉施設等への支援

# 6,376万円

\*サービスの質確保や施設の安定運営を支援⇒障がい福祉事業所支援金(2,054万円)、介護事業所支援金(4,318万円)